



2021年12月17日

各位

会社名 Appier Group 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 游直翰
(コード番号:4180 東証マザーズ)
問い合わせ先 Senior Vice President of Finance 橘 浩二
(TEL 03-6435-6617)

上場調達資金の支出予定時期の変更に関するお知らせ

当社は、2021年2月24日付「有価証券届出書」及び「臨時報告書」、2021年3月12日付及び2021年3月22日付「有価証券届出書の訂正届出書」及び「訂正臨時報告書」並びに2021年4月23日付「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」にて公表いたしました「手取金の使途」につきまして、本日開催の取締役会において、その支出予定時期を下記のとおり変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

I 変更の内容

支出予定時期の変更の内容は次のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
製品開発を行うエンジニア、営業人員、その他バックオフィス人員等に係る人件費(資産化の要件を満たした開発関連支出を含む。)	12,024	2021年12月期 ~2023年12月期
SaaS サービスを提供するためのクラウドサービス利用料	1,254	2021年12月期 ~2022年12月期
新規顧客獲得のための広告宣伝費	253	2021年12月期 ~2022年12月期
借入金の返済資金	1,144	<u>2021年12月期</u>
合計	14,675	

(変更後)

具体的な用途	金額(百万円)	支出予定時期
製品開発を行うエンジニア、営業人員、その他 バックオフィス人員等に係る人件費(資産化の 要件を満たした開発関連支出を含む。)	12,024	2021年12月期 ～2023年12月期
SaaS サービスを提供するためのクラウドサービ ス利用料	1,254	2021年12月期 ～2022年12月期
新規顧客獲得のための広告宣伝費	253	2021年12月期 ～2022年12月期
借入金の返済資金	1,144	<u>2022年12月期</u> <u>～2023年12月期</u>
合計	14,675	

II 変更の理由

2021年12月期において主要な外国通貨が対日本円で上昇したことに伴い、新規上場に伴う円建ての資金を外貨建ての借入金の返済に充当する時期を延期することが、円建て資金の負担の低減に繋がるものと考え、支出予定時期を変更すべきとの判断に至りました。

本件支出予定時期の変更による当社の2021年12月期業績に与える影響は軽微です。

以上